

美しい村がなくなった

～ 放射能汚染と飯館村全村避難 ～

福島県の山あい位置する人口6,000人の村、飯館。豊かな自然に恵まれて「日本で最も美しい村」のひとつに数えられ、「までいライフ」の合言葉で全国的に知られたこの村は、福島第一原発事故の放射能漏れにより、全村が計画的避難区域に指定されてしまいました。

住んでいた家や生業などを奪われ、長い時間をかけて築いてきたコミュニティを奪われたひとびとはいま、どんな想いで過ごしているのか。数年前に横浜市から飯館村に移り住み、職員として村の活性化に力を注いできた藤井一彦さんをお迎えし、現状について何うとともに、震災を経て、私たちは何を考え、どのようにこれからの実践につなげていくのか、語り合い、聴き合う場を持ちたいと思います。

多くみなさまのご参加をお待ちしています。

10月10日(月・祝)10:30～16:00(10:00受付開始)

【日 程】

〔第1部〕講演会 飯館村総務課企画係長 藤井一彦氏 10:30～12:30(定員100名)

〔第2部〕ラウンドテーブル (裏面に詳細説明あり) 13:30～16:00(定員50名)

【会 場】神奈川大学横浜キャンパス 17号館215教室

【参加費】500円 * 第1部のみ参加の方は、無料



【申 込】裏面の申込方法をご参照のうえ、事前にお申し込みください。



問合せ: 神奈川大学 入江研究室 045-481-5661 (内線 4270)

主催 神奈川大学人文学会
「かながわラウンドテーブル」実行委員会



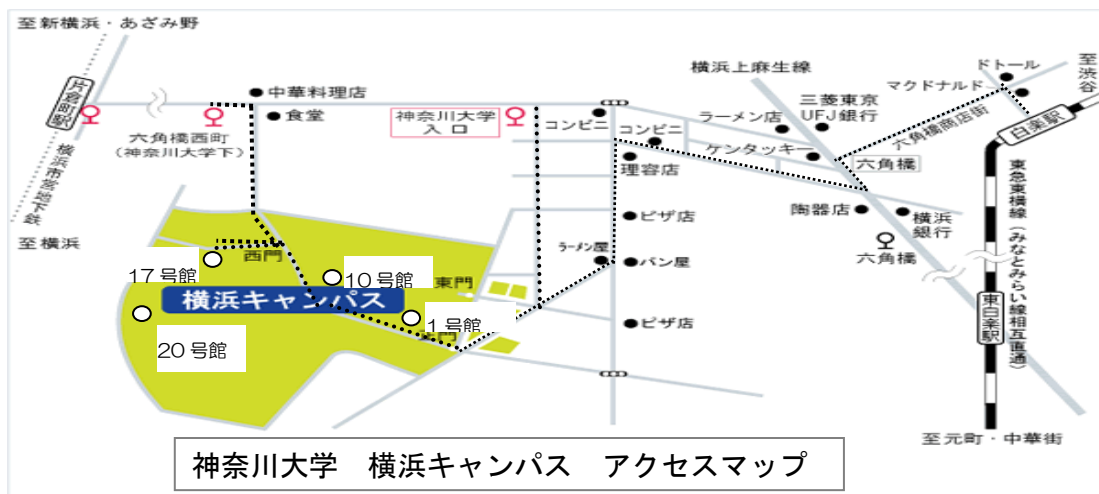
参加者の皆さんへ

- ・「ラウンドテーブル」は、少人数のグループで学びあう一つの方法です。
- ・今回は「震災とわたし」を共通テーマとして、お一人20分程度語っていただきます。
- ・話される内容を、レジュメとしてA4用紙1枚程度にまとめて、6部ご持参ください。
- ・同じグループのメンバーは、語られる展開に耳を傾け、語り手に寄り添った質問をすることで、想いを共有し、これからの活動をイメージします。
- ・かながわラウンドテーブルは、今年で2回目の開催です。昨年は、「活動について語り合い、ふり返り、新たな展望をひらくために」をテーマに30名の参加がありました。

【参加申込】

- ①氏名 ②職業または現在関わっている団体・活動など ③連絡先（電話番号・メールアドレス）
- ④参加区分（全日参加または第1部のみ参加）を明記の上、メールまたはFAXで下記へお申込ください。 ※昼食は、大学が授業日のため、学内の食堂や売店を利用することができます。

【締切】9月30日（金）必着



- 東急東横線「白楽駅」下車 徒歩13分
- 横浜駅西口バスターミナルまたは東神奈川駅西口から横浜市営バス（36・82系統）利用、六角橋西町下車
- 片倉町駅前（横浜市営地下鉄）より横浜市営バス（36・82系統）利用、六角橋西町下車

申込先： E-mail: kanagawa_round@yahoo.co.jp FAX: 045-413-4154

講演会／ラウンドテーブル 参加申込書 FAX:045-413-4154

9月30日（金）必着

氏名	職業または関わっている活動
連絡先（Tel・E-mail）	参加区分（○をご記入ください）
	全日 第1部のみ